

# 町内遺跡 22

—令和3年度 埋蔵文化財緊急発掘調査報告書—

2023

群馬県吾妻郡長野原町教育委員会

# 町内遺跡22

—令和3年度 埋蔵文化財緊急発掘調査報告書—

2023

群馬県吾妻郡長野原町教育委員会



## 例　言

1. 本書は令和3年度に長野原町が各種開発事業に対応して実施した、町内遺跡緊急発掘調査の報告書である。
2. 本書は令和4年度国宝重要文化財整備事業補助金で作成した。
3. 本書に掲載した2地点の調査は令和3年度国宝重要文化財整備事業補助金で実施した。
4. 調査は長野原町教育委員会直営で実施した。

調査主体 長野原町教育委員会

調査組織 教　育　長	小林敦子（令和3年4月1日～）
教　育　課　長	佐藤　忍（～令和4年3月31日）
文化財保護対策室長	萩原喜隆（令和4年4月1日～）
文化財係	富田孝彦（文化財係長兼務） 古澤勝幸（長野原町やんば天明泥流ミュージアム館長 令和3年4月1日～） 田中秀行 高橋人夢（調査担当）
調査参加者	坂井春栄（～令和4年3月31日）・向出治恵・藤野麻子 萩原一美（令和3年4月1日～） 篠原芳江（令和4年4月1日～）

5. 各遺跡の所在地は本文中に記した。
6. 本書作成にあたっての作業分担は以下の通りである。  
編集・執筆：高橋　　遺構写真撮影：高橋　　図版作成：高橋、向出
7. 調査において以下の項目を委託した。  
表土掘削・埋め戻し：東光建設株式会社
8. 本発掘調査における出土遺物ならびに図面・写真は長野原町教育委員会で保管している。
9. 発掘調査、整理調査及び報告書作成にあたり、次の方々・団体から御指導・御協力を賜った（五十音別敬称略）。

浦野安孫、黒岩清、小山智一、佐藤修二郎、山口庄次、(株)ウエストエネルギー・ソリューション、(有)大矢工務店、東京電力パワーアリッド(株)洗川支社、東電用地(株)群馬支社、群馬県地域創生部文化財保護課、國學院大學、国土交通省関東地方整備局利根川ダム統合管理事務所、長野原町役場（建設課・産業課）

## 凡 例

1. 本書で使用した地図は1：2500「長野原町都市計画図」(長野原町1994)、1：25000「長野原」・「大前」である。
2. 掃図の方位は磁北を示す。
3. 掃図中の土層図のレベルは各遺跡とも、現地表面レベルを基に任意で設定している。
4. 掃図中の縮尺については、各掃図中に示してある。
5. 堆積土層の色調については、「新版標準土色帖1995年後期版」(編・著小山正忠・竹原秀雄、監修農林水産省農林水産技術会議事務局、色票監修財團法人日本色彩研究所)の色名を参考にした。

## 目 次

例言

凡例

各遺跡の位置図	1
第1章 令和3年度長野原町内遺跡の概要	2
第2章 試掘確認調査	3
A. 包蔵地内	3
1. 小林家屋敷跡Ⅳ	3
B. 包蔵地外	4
2. 古森字上古森	4

写真図版

報告書抄録

## 挿 図 目 次

第 1 図 各遺跡の位置図 (1/100,000)	1	第 4 図 土層図 (1/20)	4
第 2 図 調査地点位置図 (1/5,000)	3	第 5 図 調査地点位置図 (1/5,000)	4
第 3 図 トレンチ配置図 (1/300)	3	第 6 図 トレンチ配置図 (1/600)・土層図 (1/20)	5

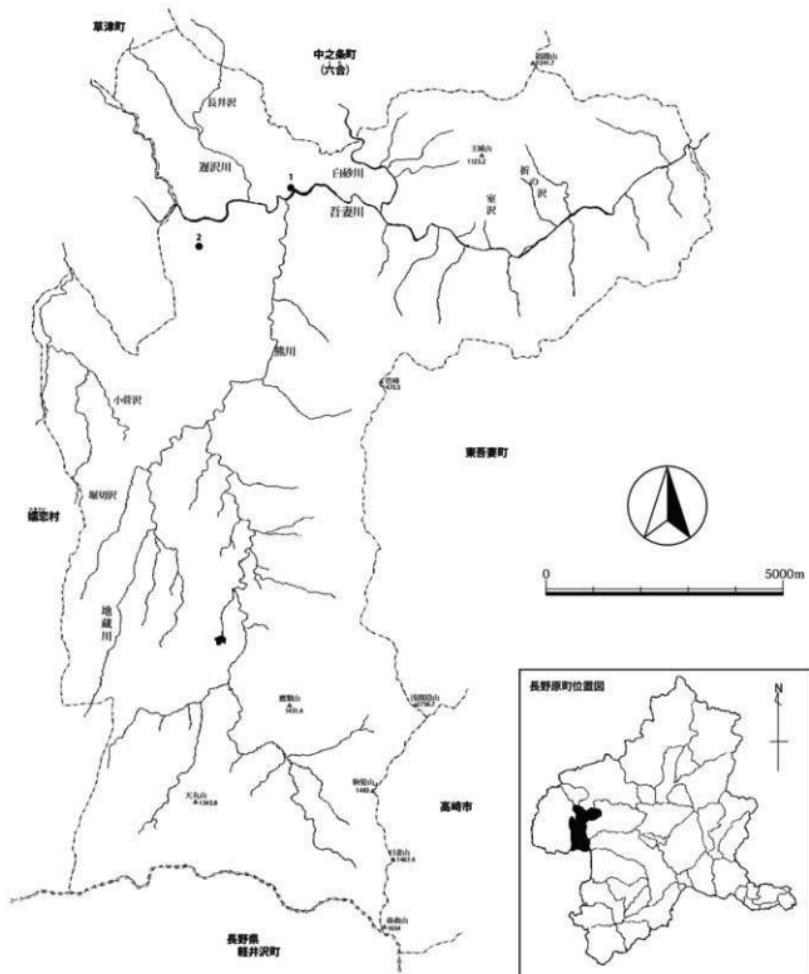
## 表 目 次

第1表 令和3年度埋文化財調査一覧	2
-------------------	---

## 図 版 目 次

【小林家屋敷跡・古森字上古森】

図版 1	1. 小林家屋敷跡 トレンチ (南西から) 2. トレンチ土層 (北西から) 3. 調査区全貌 (南西から) 4. 作業風景 (西から)	5. 古森字上古森 トレンチ (西から) 6. トレンチ土層 (北から) 7. 整理作業① 8. 整理作業②
------	---	---



1. 小林家屋敷跡IV 2. 古森字上古森

第1図 各遺跡の位置図 (1/100,000)

# 第1章 令和3年度長野原町内遺跡の概要

浅間山の北東麓に位置する長野原町では、令和5年1月現在で226の包蔵地（指定文化財を含む）が把握されている。この地域内において開発行為が計画された場合、事業主体者と町教育委員会文化財保護対策室との間で埋蔵文化財に関する取り扱いの協議を行い、試掘確認調査を実施している。それによって明確な遺構・遺物が検出された場合、工事計画変更の協力のお願いをして現状で保存するか、やむを得ない場合は遺跡の破壊を前提とした記録保存（発掘調査）を行っている。

令和3年度の長野原町における埋蔵文化財調査実施件数は9件であった（第1表）。その内訳は本調査1遺跡、包蔵地内の確認調査1遺跡、包蔵地外の試掘調査1地点、工事立会6地点である。本書では学術調査と工事立会を除いた2件の概要を報告する。

第1表 令和3年度埋蔵文化財調査一覧

No	本書No	遺跡名	所在地	原種因類	調査面積	調査期間	備考
1	2	古森字上古森	古森字上古森 93.94-2	太陽光発電所建設 試掘調査	45m <sup>2</sup>	R3年 4月 27日	遺構・遺物なし
2	—	観奈遺跡	大津字觀奈 1281-1, 1280-1	電柱新設 立会調査	0.56m <sup>2</sup>	R3年 6月 27日	遺構・遺物なし 発掘届 (93-1)
3	—	尾坂遺跡	長野原字尾坂 1163-14	電柱新設 立会調査	0.72m <sup>2</sup>	R3年 7月 26日	遺構・遺物なし 発掘届 (93-1)
4	—	居家以岩陰遺跡群 1 号岩陰	長野原字居家以 875・丙 877	学術調査	30m <sup>2</sup>	R3年 8月 19日 ～ 8月 28日	縄文土器・石器・人骨・熊 骨出土 発掘届 (92)
5	—	洞口遺跡	大津字洞口 996-1	電柱新設 立会調査	0.56m <sup>2</sup>	R3年 9月 22日	遺構・遺物なし 発掘届 (93-1)
6	—	林中原 I 遺跡	林字中原 2237	電柱新設 立会調査	4.8m <sup>2</sup>	R3年 10月 25日	遺構なし 縄文土器 1点表採 発掘届 (93-1)
7	—	中棚 I 遺跡	林字中棚 309-1.398-3	電柱新設 立会調査	3.24m <sup>2</sup>	R3年 11月 3日	遺構・遺物なし 発掘届 (93-1)
8	1	小林家屋敷跡	大津字坪井 36-1の一部	倉庫建設 確認調査	2.8m <sup>2</sup>	R3年 11月 19日	遺構・遺物なし 発掘届 (93-1)
9	—	堂光原 I 遺跡	志桑字堂光原 2181-1	電柱新設 立会調査	1.2m <sup>2</sup>	R3年 11月 26日	遺構・遺物なし 発掘届 (93-1)

## 第2章 試掘確認調査

### A. 包蔵地内

#### 1. 小林家屋敷跡IV



所在地	長野原町大字大津字坪井 36-1 の一部
開発事業名	倉庫建設
調査期間	令和3年11月19日
開発総面積	290.99m <sup>2</sup>
調査面積	2.8m <sup>2</sup>

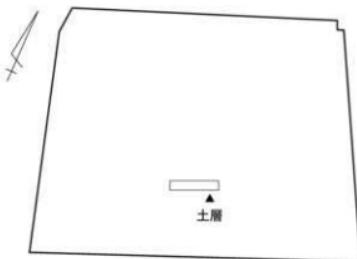
第2図 調査地点位置図（1/5,000）

#### 立地と経過

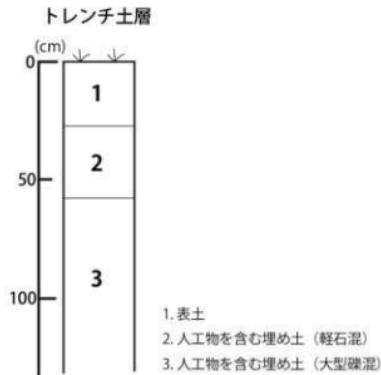
対象地は長野原町の北部、吾妻川流域地帯に属し、吾妻川左岸段丘上に位置する。標高は637m位である。対象地は周知の包蔵地「小林家屋敷跡（No.211）」の範囲内であることから、開発事業主と協議し、確認調査を行うこととなった。

#### 調査結果

倉庫建設予定地に1本のトレンチを設定し、土層の堆積状況と遺構の有無を確認した。その結果、現表土の下に人為的な盛土が確認された。従って、今回の倉庫建設予定地内で、建設に際し、文化財的には支障はない判断した。



第3図 トレンチ配置図（1/300）



第4図 土層図 (1/20)

## B. 包藏地外

### 2. 古森字上古森



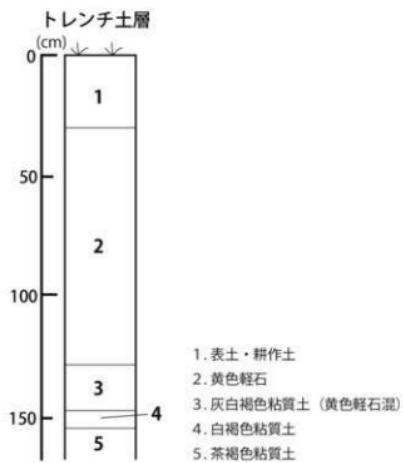
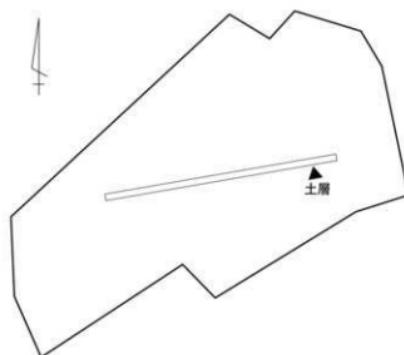
### 立地と経過

対象地は長野原町の北部、吾妻川流域地帯に属し、吾妻川右岸段丘上に位置する。標高は730m位である。対象地が周知の包藏地、「諏訪原遺跡（No 121）」・「上古森遺跡（No 122）」の隣接地であることから開発事業主と協議し、試掘調査を行うことになった。

## 調査結果

太陽光発電所建設予定地内にトレーンチを1本設定し、土層の堆積状況や遺構の有無を確認した。その結果、建設に影響のある深さ(190cm)までに遺構となる掘り込みは確認されなかつたため、今回の太陽光発電所建設予定地内で、建設に際し、文化財的には支障はない判断した。

堆積土層は1カ所確認し、大きく5層に分けられる。そのうち、第2層では約100cmの黄色軽石層が確認され、約1万5900年前に浅間山が噴火した際の軽石(嬬恋軽石, As-K)と推定される。



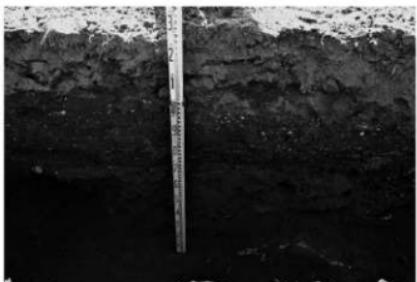
第6図 トレーンチ配置図(1/600)・土層図(1/20)

# 写 真 図 版





1. 小林家屋敷跡 トレンチ(南西から)



2. トレンチ土層(北西から)



3. 調査区全景(南西から)



4. 作業風景(西から)



5. 古森字上古森 トレンチ(西から)



6. トレンチ土層(北から)



7. 整理作業①



8 整理作業②

## 報告書抄録

ふりがな	ちょうないいせき にじゅうに
書名	町内遺跡 22
副書名	令和3年度 埋蔵文化財緊急発掘調査報告書
卷次	
シリーズ名	長野原町埋蔵文化財調査報告
シリーズ番号	第51集
編著者名	高橋入夢
編集機関	長野原町教育委員会
所在地	〒377-1312 群馬県吾妻郡長野原町大字長野原 1340-1 TEL0279-82-4517/FAX0279-82-3115
連絡先	文化財保護対策室（長野原町やんば天明泥流ミュージアム内） 〒377-1309 群馬県吾妻郡長野原町大字林 1464-3 TEL0279-82-5150/FAX0279-82-5152 MAIL:bunkazai@town.naganohara.gunma.jp
発行年月日	西暦 2023年3月10日

ふりがな 所取遺跡名	所 在 地	町村コード	北緯 (世界測地系)	調査期間	調査面積	調査原因	発見遺構
		遺跡番号	東径 (世界測地系)		開発面積		保護措置
こばやしけやしきあと 小林家屋敷跡IV	長野原町大字大津 字坪井 36-1 の一部	10424	36.5537	211119	2.8m <sup>2</sup>	倉庫建設	遺構なし
		211	138.6257		290.99m <sup>2</sup>		—
ふるもりあざかみふるもり 古森字上古森	長野原町大字古森字 上古森 93.94-2	10424	36.5423	210427	45m <sup>2</sup>	太陽光発電所建設	遺構なし
		—	138.6010		1,346m <sup>2</sup>		—

### 町内遺跡 22

——令和3年度 埋蔵文化財緊急発掘調査報告書——

令和5年3月6日 印刷

令和5年3月10日 発行

発行 群馬県吾妻郡長野原町教育委員会

〒377-1392 群馬県吾妻郡長野原町大字長野原1340-1  
TEL 0279 (82) 4517 FAX 0279 (82) 3115

印刷 朝日印刷工業株式会社